

[企画部 企画課 所管]

○広聴・広報に要する経費（02010201） 13,815,815 円（12,872,461 円） 決算書 P78

[秘書広聴課 所管 11,845,758 円含む]

〈国・県：496,791 円 その他：1,591,000 円 一財：11,728,024 円〉

\*特定財源積算根拠

- ・国補：地方創生推進交付金 496,791 円
- ・諸収入：広告掲載料 1,591,000 円

(目的)

市民と行政との協働のまちづくりの推進を図り、円滑な行政運営並びに市政の情報を広く周知するため、広聴・広報活動を推進する。

(内容)

- ・市の魅力を市民等が発見及び発信することを促すため、動画コンテストを実施した。
- ・ホームページ、情報メール、シティプロモーションウェブサイトにより情報を発信した。
- ・市庁舎を紹介するためのパンフレットを作成した。
- ・市役所の来庁者等に向け、屋外情報表示塔にてイベント等の情報を発信した。

(効果)

市内外へ坂東市の情報を発信することで、坂東市の魅力を広めることができた。

○財産管理に要する経費（02010501） 63,175,563 円（106,244,846 円） 決算書 P82

[総務部 管財課 所管 6,525,761 円含む]

[市民生活部 さしま窓口センター 所管 78,902 円含む]

〈その他：2,992,209 円 一財：60,183,354 円〉

\*特定財源積算根拠

- ・使用料：行政財産使用料 1,095,799 円
- ・使用料：市民研修所使用料 420,410 円
- ・諸収入：職員駐車場利用料 1,476,000 円

(目的)

平成 18 年 12 月に閉店し建物解体未了のままの状態により未利用地となっている「プリオ 101」跡地について、埋立てを行い、中心市街地内における有効な土地利用及び周辺住民の安全確保を図る。

(内容)

- 旧プリオ跡地仮囲い補修工事
- 市民駐車場用地の測量
- 市民駐車場整備埋戻し工事実施設計
- 市民駐車場用地 水質調査
- 市民駐車場整備埋戻し工事

(効果)

市民駐車場の整備に係る埋戻し工事に着手した。

○企画事務に要する経費（02010601） 5,057,987 円（11,779,186 円） 決算書 P90

〈国・県：139,000 円 その他：1,000,000 円 一財：3,918,987 円〉

\*特定財源積算根拠

- ・県委：県事務処理特例交付金 139,000 円
- ・繰入金：地域振興基金繰入金 1,000,000 円

## (目的)

「無駄を省いて質を高める改革」「持続可能な財政基盤の確立」「機能的な執行体制の構築」を改革の柱とした第3次行政改革大綱に基づき、行政改革を推進する。

新たな坂東市総合計画『ばんどう未来ビジョン』の策定、『坂東市まち・ひと・しごと創生総合戦略』を推進する。

地下鉄8号線の埼玉県東南部を経て千葉県野田市までの建設促進と、茨城県西南部地域への更なる延伸が早期に実現するよう、県と関係自治体等が一致団結し誘致運動に取り組んでいくことを目的とする。

## (内容)

### 行政改革の推進

『ばんどう未来ビジョン』の策定

東京直結鉄道（地下鉄8号線）茨城県西南部地域への延伸誘致運動

- ・東京直結鉄道建設・誘致促進大会茨城ブロック大会の開催（H30.1.27）
- ・東京直結鉄道（地下鉄8号線）茨城県誘致促進協議会担当者勉強会の開催
- ・茨城県知事、千葉県知事、埼玉県知事への要望活動の実施

## (効果)

新たな坂東市総合計画として『ばんどう未来ビジョン』を策定したことにより、20年後を展望した将来都市像「みんなでつくる やすらぎと生きがい 賑わいのある都市（まち）坂東」を市民と行政で共有しつつ、市民が主役の戦略的なまちづくりの推進を図ることができた。

東京直結鉄道（地下鉄8号線）の建設促進と、茨城県西南部地域への更なる延伸の早期実現のため、誘致運動の活性化を図れた。

## ○公共交通対策に要する経費（02010603） 28,163,617円（28,700,470円） 決算書P92

〈国・県：8,112,169円 その他：18,300,000円 一財：1,751,448円〉

### \*特定財源積算根拠

- ・国補：地方創生推進交付金 8,112,169円
- ・繰入金：地域振興基金繰入金 18,300,000円

## (目的)

市の地域需要に応じた公共交通のあり方について、市民、交通事業者、行政等の関係者間で検討し、市民の足の確保を図る。また、既存の守谷駅発着路線バス「急行坂東号」とは別ルートで、より速達性の高い路線バス「直行坂東号」の実証運行により、坂東市と都心部のアクセス性を高め、住民の転出抑制及び定住促進を図るとともに、乗合バス運行事業に対しては、経費の一部を補助することにより、公共交通の確保と市民の利便性の向上を図る。

## (内容)

- (1) 地域公共交通会議の開催 委員19名（うち民間14人） 1回開催（H29.8.3）
- (2) 守谷駅直行型路線バスの運行（委託料19,308,617円） 利用者3,549人
  - ・平日のみ運行（土日祝日、8/13～16、12/29～1/3は運休）
  - ・停留所：岩井バスターミナル、本町、岩井局前、原口、辺田香取神社前、辺田三差路、神田山、守谷駅西口
  - 往路（岩井BT発） 6：00、6：45【2便】
  - 復路（守谷駅西口発） 17：15、19：45、20：45、21：45【4便】
- (3) 乗合バス運行の補助（補助金8,835,000円） 利用者12,500人
  - ・(株)昭和観光自動車（岩井ルート、境ルート各4便/日）

## (効果)

速達性の高い直行型路線バスにより、都心部とのアクセス性を高め、住民の転出抑制の取り組みが図れた。また、路線バスの運行補助により、市民の移動手段が確保され、利便性向上が

図れた。

○公共交通運行に要する経費（02010604） 34,107,765 円（33,891,443 円） 決算書 P92

〈その他：31,563,000 円 一財：2,544,765 円〉

\*特定財源積算根拠

- ・繰入金：地域振興基金繰入金 29,300,000 円
- ・諸収入：デマンドタクシー利用料金 2,263,000 円

（目的）

自由に利用できる移動手段を持たない方の日常の移動の利便性の向上を図るため、予約に基づき自宅等への送迎を行うデマンドタクシーの運行を行うとともに、幹線道路を中心に市内を巡回するコミュニティバス「坂東号」の運行を行う。

（内容）

- （1）デマンドタクシーの運行（委託料 15,976,120 円） 利用者 8,559 人
  - ・市内全域月曜日から土曜日まで運行（日曜日、年末年始（12/29～1/3）は運休）
- （2）コミュニティバスの運行（委託料 17,630,859 円） 利用者 19,549 人
  - ・庁舎間シャトル 月曜日から金曜日まで運行
  - ・沓掛・内野山ルート、七郷・中川ルート 月曜日・水曜日・金曜日運行
  - ・長須・七重ルート 火曜日・木曜日・土曜日運行
  - ・半谷ルート、矢作ルート 通学時（七重小、七郷小）の利用に対応

（効果）

デマンドタクシーの一日平均利用者数は 27.8 人（利用者の 7 割以上が 70 代以上）であり、移動手段を持たない方等の移動手段の一つとして、日常生活の利便性の向上を図れた。また、コミュニティバスとの同時運行により、利用者のニーズに合わせた移動手段の選択肢が広がり、公共交通としての利便性が向上した。

○地域振興に要する経費（02010606） 540,008 円（2,150,000 円） 決算書 P94

〈一財：540,008 円〉

（目的）

坂東グルメの普及啓発として、坂東 B 級グルメフェスティバルで入賞された料理等を、坂東市の特産グルメとして市内外に広く PR し、市の活性化と知名度の向上を図る。

市内の子どもたちに、市の観光や産業、歴史などを学んでもらい、市の情報を発信する担い手「こども観光大使」として育成し、本市の魅力を全国に PR する。

（内容）

坂東市の新たな特産グルメの普及啓発を行う「坂東のうまいもの食べさせ隊」により、市内外のイベントに参加して「坂東グルメ」を市内外に PR した。

・参加イベント

さくらまつり（坂東市）、北茨城市民夏まつり（北茨城市）、NODA 産 FOOD フェスタ（野田市）

「坂東市こども観光大使育成塾」（平成 26 年 3 月設立）にて様々な体験事業やダンスレッスンを行い、市のイベントや茨城国体関連の大会でダンス等を披露するなど、「こども観光大使」として市の魅力発信を行った。

・参加イベント

敬老会、日本ハンドボールリーグ茨城大会、TV ドラマ（演技出演）

（効果）

「坂東グルメ」として、市内外で開催されるイベントに積極的に参加することにより、「食」を通じた交流と PR を実施し、市の知名度向上につなげることができた。

「坂東市こども観光大使」として様々なイベントに参加・出演することにより、全国に市の魅力を発信し、知名度向上を図ることが出来た。

○桜並木整備に要する経費（02010607） 712,800円（1,633,500円） 決算書 P96

〈一財：712,800円〉

（目的）

坂東市にゆかりのある方々から広く寄附を募り、市民協働による桜のまちづくりをすることにより市の活性化を図る。

（内容）

本事業で植栽した桜木の剪定、薬剤散布及び樹木周りの除草等（委託料 712,800円）

（効果）

- ・平成30年3月31日現在  
桜の里親410名、寄附金額4,983,753円、市内公共施設等17箇所に桜の苗木369本植栽。
- ・桜を適切に維持・管理することで、寄附者のみならず多くの方々に「桜のまちづくり」事業への関心や協働意識を高めることができ、本事業の推進に寄与した。

○ふるさと応援寄附に要する経費（02010608） 36,445,002円（92,380,991円） 決算書 P96

〈一財：36,445,002円〉

（目的）

坂東市ふるさと応援寄附をしていただいた市外在住の方へ、寄附のお礼として本市の特産品等を贈ることで、坂東市ふるさと応援寄附の増加による財源の確保と、本市及び本市特産品等のPRを図ることを目的とする。

（内容）

坂東市ふるさと応援寄附をしていただいた市外在住の方に対してお礼の品を贈呈。

（効果）

平成29年度は寄附件数4,292件・寄附金総額56,754,301円に達し、寄附による財源の確保と、本市及び本市特産品等のPRを図ることができた。

○法務局証明サービスセンター運営に要する経費（02011403） 8,621,509円（4,008,420円）

決算書 P108

〈一財：8,621,509円〉

（目的）

法務局以外において登記事項証明書（不動産及び商業・法人）、印鑑証明書（商業・法人）等を取付することが出来る「法務局証明サービスセンター」を市庁舎1階に開設し、住民サービス・利便性の向上を図る。

（内容）

- ・開設時間等・・・9:00～16:30（昼休みを除く） 月曜日～金曜日
- ・法務局証明サービスセンター業務委託料 2,878,416円 事務員1名
- ・法務局証明サービスセンターシステム機器リース料 5,224,176円
- ・法務局証明サービスセンター通信回線使用料 414,720円

（効果）

これまで水戸地方法務局下妻支局（下妻市）で取得していた各種証明書等が市庁舎で取得可能となり、住民サービス・利便性向上を図ることができた。

- ・利用者数・・・4,840名（平成29年4月～平成30年3月）
- ・発行通数・・・11,163通（平成29年4月～平成30年3月）

- 工業統計調査に要する経費（02050202）
- 就業構造基本調査に要する経費（02050203）
- 住宅・土地統計調査単位区設定に要する経費（02050204） 1,486,289円（2,543,334円）

決算書 P128

[総務部 総務課 所管 113,090円含む]

〈国・県：1,485,919円 一財：370円〉

\*特定財源積算根拠

- ・県委：工業統計調査委託金 531,405円
- ・県委：就業構造基本調査委託金 656,986円
- ・県委：住宅・土地統計調査単位区設定委託金 297,528円

(目的)

行政施策等の基礎資料とするため、各種統計調査を実施する。

(内容)

工業統計調査

- ・製造業の実態を明らかにし、産業政策、中小企業政策などの基礎資料とする。
- ・調査期日 平成29年6月1日
- ・対象事業所数 162事業所
- ・指導員1名、調査員13名

就業構造基本調査

- ・就業及び不就業の実態をより詳細に把握し、国や都道府県などの雇用政策、経済政策など各種行政施策の基礎資料とする。
- ・調査期日 平成29年10月1日
- ・対象戸数 219戸
- ・指導員1名、調査員12名

住宅・土地統計調査単位区設定

- ・平成30年10月1日に全国一斉に実施する平成30年住宅・土地統計調査の実施にあたり、調査員が担当する調査区域を明確にするため、単位区の設定を行った。
- ・調査期日 平成30年2月1日
- ・対象調査区数 103調査区
- ・指導員10名

(効果)

調査を実施することにより、主要な指標の実態を明らかにし、各種行政施策等のための基礎資料とすることができた。

- 水道事業に要する経費（04010504） 3,050,000円（3,186,000円） 決算書 P202

〈一財：3,050,000円〉

(目的)

建設改良工事に伴う消火栓設置に負担金を支出する。

(内容)

建設改良工事に伴う一般会計負担金（消火栓設置基数 岩井系4基 猿島1基）

3,050,000円

(効果)

上水道事業での建設改良工事に伴う消火栓設置に対する負担金を支出することにより、市民生活の安全を確保することができた。

○常備消防に要する経費（09010101） 691,336,000円（699,733,000円） 決算書 P262

〈一財：691,336,000円〉

（目的）

茨城西南地方広域市町村圏事務組合において、消防本部を設置し広域的に消防活動を行うことにより消防力の強化を図る。

（内容）

常備消防費負担金 691,336,000円  
均等割 145,379,000円 人口割 545,957,000円

（効果）

広域連携による事務事業の効率化により、消防力の強化が図られた。

[企画部 財政課 所管]

○地方債償還に要する経費（11010101・11010201） 2,021,257,541円（1,988,170,600円）

決算書 P356

〈国・県：36,607,202円 その他：25,728,805円 一財：1,958,921,534円〉

\*特定財源積算根拠

- ・県補：合併市町村幹線道路緊急整備支援事業費補助金 36,607,202円
- ・使用料：住宅使用料 21,170,805円
- ・使用料：住宅駐車場使用料 4,558,000円

（単位：千円）

区 分	平成28年度末 現 在 高	平成29年度償還額			平成29年度中 借 入 額	平成29年度末 現 在 高
	(A)	元金 (B)	利子 (C)	計	(D)	(A)-(B)+(D)
1. 普通債	20,346,359	1,056,688	156,803	1,213,491	1,943,900	21,233,571
(1) 総務債	5,309,283	125,742	20,989	146,731	86,100	5,269,641
(2) 民生債	52,664	5,364	584	5,948		47,300
(3) 衛生債	2,973,639	97,303	33,027	130,330	312,700	3,189,036
(4) 農林水産業債	464,748	93,035	3,313	96,348	94,400	466,113
(5) 商工債	391,800		1,031	1,031		391,800
(6) 土木債	5,733,580	358,219	48,265	406,484	1,070,400	6,445,761
(7) 都市計画債	1,444,736	89,570	14,242	103,812	56,200	1,411,366
(8) 公営住宅債	484,918	55,713	8,429	64,142		429,205
(9) 消防債	276,613	23,948	490	24,438		252,665
(10) 教育債	3,214,378	207,794	26,433	234,227	324,100	3,330,684
2. 災害復旧債	38,400	3,100	38	3,138		35,300
3. 減税補てん債	277,332	59,512	1,831	61,343		217,820
4. 臨時税収補てん債	11,257	11,257	126	11,383		
5. 臨時財政対策債	10,313,663	669,422	62,481	731,903	831,600	10,475,841
合 計	30,987,011	1,799,979	221,279	2,021,258	2,775,500	31,962,532
うち合併特例事業債	9,708,724	596,024	80,672	676,696	86,100	9,198,800

平成29年度末現在高の利率別内訳

(単位：千円、件)

区分	無利子	0.5%以下	1.0%以下	1.5%以下	2.0%以下	2.5%以下	3.0%以下
残高		18,774,266	7,320,753	2,734,566	2,477,002	362,115	112,353
件数		113	44	46	63	13	3

区分	3.5%以下	4.0%以下	4.5%以下	5.0%以下	5.5%以下	6.0%以下	合計
残高	123,624	46,589	6,429		4,835		31,962,532
件数	3	2	1		1		289

[企画部 市民協働課 所管]

○青少年社会参加推進に要する経費 (02010610) 276,535 円 (新規事業) 決算書 P96

(一財：276,535 円)

(目的)

自由な発想と行動力、鋭い感性を兼ね備えた高校生などの若者が、自ら企画する活動を通して、様々な世代との交流や情報交換を行うことにより、地域活動への参加意識とまちづくりへの積極的な参画を図ることを目的とする。

(内容)

- ・坂東高校生活活性化倶楽部定期活動(月2回 第2、4木曜日 部員8名)
- ・全国高校生サミットへの参加 (H29.8.25～27 静岡県島田市 7名参加)
- ・「ぷらっと坂東」の開催 (H30.2.3 14名参加)
- ・高校生の議会傍聴の実施 (H29.6.13、H29.9.15、H29.12.13 51名参加)
- ・市長対談の実施 (H29.5.12、H29.12.19 12名参加)

(効果)

坂東市のまちづくり及び地域の活性化に向けて、市内在住在学の高校生による議会傍聴や、全国の高校生とまちづくりについて話し合う全国サミットへの参加により、青少年の社会参加の意識付けをすることが出来た。

○ブライダル支援事業に要する経費 (02010612) 325,516 円 (新規事業) 決算書 P98

(一財：325,516 円)

(目的)

次代を担う高校生が中心となり、結婚式の企画に関わることで、地域の人々や団体との交流、体験を通し自らも達成感を味わうとともに、坂東市で結婚される夫婦を地域のみinnで祝いすることを目的とする。

(内容)

- ・応募者との打ち合わせ (月1回)
- ・ウェディングドレス、会場装飾制作 (計5回 高校生18名)
- ・結婚式開催 (H29.10.31 会場：観光交流センター秀緑 高校生スタッフ26名参加)

(効果)

ウェディングドレスの制作、結婚式の企画・運営に携わったことにより、高校生自身のライフデザインを考える機会を与えることができた。また、地域の方々と協力して事業を進めたことにより、青少年の社会参加の意識向上を図ることができた。

○男女共同参画推進に要する経費 (02011201) 1,864,618 円 (770,655 円) 決算書 P104

(一財：1,864,618 円)

### (目的)

男女が互いを認め合い、互いの人権を尊重しつつ、性別にかかわらずその個性と能力を十分に発揮することができる男女共同参画社会の実現に向けて、市・市民・事業所等が一体となって、総合的・計画的に取り組める施策の展開を図る。また、あらゆる機会を通して、男女平等への意識改革を図ることを目的とする。

### (内容)

- ・第3次ばんどう男女共同参画プランの策定（2018年～2022年）
- ・男女共同参画講演会の開催（H30.1.21 85名参加）  
（ワーク・ライフ・ミックス ～二兎を得るものは三兎を得る？～ 講師：光畑 由佳氏）
- ・女性相談業務（毎月第2火曜日）
- ・女性団体活動支援（補助金：女性団体協議会 55,000円、女性フォーラム 70,000円）
- ・男女共同参画講座「いきいきセミナー」の開催  
（H29.8.19 「女子トーク会第2弾 簡単コサージュを作ろう！」16名参加、H29.10.14 「いざというときに役立つポリ袋クッキング」63名参加）

### (効果)

男女共同参画講演会やいきいきセミナーの開催により、男女共同参画について意識改革・啓発をすることができた。

男女共同参画に関する住民意識調査を実施し、その結果や女性活躍推進法に基づき、男女があらゆる分野で個性と能力を発揮できる社会の実現を推進する基本的方向性を示す指針である第3次ばんどう男女共同参画プランを策定した。

女性相談では、女性が抱えるさまざまな悩み事に対し、問題の解決に向けた支援を行った。

また、女性団体が連携・協力することにより、自主グループの主体性を活かしながら、男女共同参画によるまちづくりに貢献できた。

## ○市民協働推進に要する経費（02011301） 3,268,141円（3,107,810円） 決算書 P106

〈その他：2,500,000円 一財：768,141円〉

### \*特定財源積算根拠

- ・諸収入：自治総合センターコミュニティ助成金 2,500,000円

### (目的)

市民・市民活動団体・事業者・市がそれぞれの役割と責務を理解し、互いが対等なパートナーであることを認識するとともに、共通の課題や目的を達成するために、さまざまな観点や仕組みで地域の課題を解決する市民協働の推進を図ることを目的とする。

### (内容)

- ・市民協働によるまちづくり推進活動の支援

団体名	補助額
坂東ひな飾りプロジェクト	300,000円
特定非営利法人 JEDA	110,940円
@タウン坂東プロジェクト	153,350円
合計	564,290円

- ・地域対話事業「避難所 HUG 講習会」の開催（H29.8.5 岩井第2分館）
- ・防災支援連絡会議（伝達訓練、防災パトロール員との合同研修、ばんどうホコテンでの啓発活動）
- ・出前講座の開催

依頼課数	実施講座数	利用団体数	参加人数
9課	13講座	46団体	4,388人



**(効果)**

地域の活性化、課題解決、歴史や文化の振興に対する事業に補助することにより、柔軟な発想と創意工夫を生かした、市民活動によるまちづくりを推進することができた。

また、分館との協働により防災をテーマとした地域対話事業を実施した。

出前講座は様々な市民団体から利用されており、「防災」や「消費者」に関する講座など、市民のニーズに合う出前講座を提供することができた。

**○担い手育成事業に要する経費 (02011302) 288,724 円 (265,392 円) 決算書 P106**

〈一財：288,724 円〉

**(目的)**

坂東市における各分野の特色を学ぶ機会を提供することにより、坂東市民としての誇りと愛情を持った人材を育成するとともに、協働のまちづくりの担い手として活動できる自立した人材を発掘することを目的とする。

**(内容)**

各種講座の開設 (受講生：昼コース 22 名、夜コース 19 名)

1. 坂東市内の歴史バスツアー
2. 情報に強くなろう！
3. 名産品でお料理教室
4. いざというときの備えを学ぼう
5. 商業・工業バスツアー
6. 体験しながら福祉を学ぼう
7. 市民としてできることを考える

**(効果)**

各種講座の受講により基礎課程 31 名の卒業生を出すことができた。また、自らが中心となって講座を企画する専門課程では 7 名の卒業生を出すことができ、協働のまちづくりを推進するための人材育成を図ることができた。

**○いきいき大学事業に要する経費 (02011303) 2,570,229 円 (3,566,526 円) 決算書 P106**

〈その他：2,000,000 円 一財：570,229 円〉

**\* 特定財源積算根拠**

- ・繰入金：地域振興基金繰入金 2,000,000 円

**(目的)**

高齢者が地域を支える重要な一員として、健康でいきいきと暮らしていけるようにするため、地域と行政が一体となって高齢者の大学生活を応援することで、地域の活性化と地域のコミュニティの育成を図ることを目的とする。

**(内容)**

- ・学生証の配布 (平成 30 年 3 月 31 日現在 1,616 名)
- ・高齢者向け各種講座の実施 (全 8 講座)
- ・特典を提供する協賛店舗の案内 (平成 29 年度 247 店舗加入)

**(効果)**

各講座やイベントへの参加により、健康増進とみんなが楽しむ時間を共有することで、高齢者同士の仲間づくりに寄与することができた。

また、「元気で老得カード」の協賛店舗での利用は 28,697 件あり、地域商業の支援を図ることができた。

[企画部 特定事業推進課 所管]

○企業立地推進に要する経費 (02010605) 45,183,534 円 (51,214,930 円) 決算書 P92

(一財 : 45,183,534 円)

(目的)

「つくばハイテクパークいわい」及び「坂東インター工業団地」への優良企業の誘致及び立地企業との調整を行い、雇用の創出と財政基盤の強化を図る。

(内容)

・委託料

内 容	金 額
雑草除去委託	248,400 円
企業誘致 PR パンフレット作成委託	334,800 円
法人等業務調査委託	259,200 円

・負担金

内 容	金 額
県工業団地企業立地推進協議会負担金	160,000 円
圏央道沿線地域産業活性化協議会負担金	150,000 円

・補助金

内 容	金 額
坂東市土地開発公社運営費補助金	720,942 円
坂東市土地開発公社利子補給補助金	37,176,422 円

(効果)

- ・「坂東インター工業団地」の事業を推進することができた。
- ・県外の各種セミナーに参加することにより県外企業に坂東市の企業用地を PR できた。
- ・市税収(「つくばハイテクパークいわい」立地企業) 総額 490,022 千円
- ・雇用(「つくばハイテクパークいわい」立地企業) 総数 1,453 人内市内通勤者 468 人

○工業団地上水道施設整備事業に要する経費 (04010508) 123,865,500 円 (989,543,400 円)

決算書 P202

(国・県 : 81,912,000 円 地方債 : 37,100,000 円 一財 : 4,853,500 円)

\*特定財源積算根拠

- ・国補 : 社会資本整備総合交付金 (上水道整備事業) 81,912,000 円
- ・地方債 : 都市再生整備事業債 37,100,000 円

(目的)

「坂東インター工業団地」に安全で安定した水の供給をするため、上水道施設の整備をする。

(内容)

・工事請負費

内 容	金 額
水道管等布設工事 1 件	7,950,000 円
水道管等布設工事 (繰越分) 12 件	115,915,500 円

(効果)

「坂東インター工業団地」の地区内上水道施設整備事業に係る水道管布設工事の発注を行うことにより、事業の進捗を図ることができた。

○工業団地上水道施設管理に要する経費（04010509） 8,352,874円（3,621,148円）

決算書 P202

〈その他：807,000円 一財：7,545,874円〉

\*特定財源積算根拠

- ・負担金：上水道負担金 805,000円
- ・手数料：給水装置検査手数料 2,000円

(目的)

「坂東インター工業団地」に安全で安定した水の供給をするため、上水道施設の管理をする。

(内容)

・需用費

内 容	金 額
消耗品費	1,893,934円
光熱水費	4,200,693円

・委託料

内 容	金 額
電気保安業務委託	285,120円
消防設備保守点検委託	32,400円
配水場保守点検委託	1,501,200円
水質検査委託	194,400円

(効果)

「坂東インター工業団地」の地区内上水道施設の管理を行うことにより、将来工業団地立地企業へ供給する上水の水質保全を図ることができた。

○企業立地推進に要する経費（07010205） 5,039,200円（新規事業） 決算書 P240

〈一財：5,039,200円〉

(目的)

「坂東インター工業団地」及び「つくばハイテクパークいわい」内立地企業に奨励金を交付することにより優良企業を誘致し、雇用の創出と財政基盤の強化さらには市の産業振興に寄与する。

(内容)

・補助金

内 容	金 額
工場誘致奨励金 (つくばハイテクパークいわい)	5,039,200円

(効果)

企業の初期投資費用を軽減することにより、立地促進につなげることができた。

○工業団地道路新設改良に要する経費（08020204） 510,596,066円（145,265,612円）

決算書 P250

〈国・県：173,661,599円 地方債：327,200,000円 一財：9,734,467円〉

\*特定財源積算根拠

- ・国補：社会資本整備総合交付金（道路改良事業） 173,661,599円
- ・地方債：都市再生整備事業債 327,200,000円

(目的)

優良企業を誘致し、雇用の創出と財政基盤の強化を図るため、「坂東インター工業団地」に必要な地区内区画道路を整備する。

(内容)

・工事請負費

内 容	金 額
工業団地内道路新設工事 4件	53,753,200 円
工業団地内道路新設工事 (繰越分) 13件	437,218,000 円

・公有財産購入費

内 容	金 額
用地購入費 (繰越分) 5件 2570.93 m <sup>2</sup>	19,624,866 円

(効果)

「坂東インター工業団地」の地区内道路整備事業に係る用地取得及び工事発注を実施することにより、事業の進捗を図ることができた。

○三番縄赤木下線事業に要する経費 (08040202) 12,830,400 円 (62,939,480 円) 決算書 P256

(国・県：10,000,000 円 地方債：2,500,000 円 一財：330,400 円)

\*特定財源積算根拠

- ・国補：社会資本整備総合交付金 (街路整備事業) 10,000,000 円
- ・地方債：都市再生整備事業債 2,500,000 円

(目的)

優良企業を誘致し、雇用の創出と財政基盤の強化を図るため、「坂東インター工業団地」に必要な都市計画道路を整備する。

(内容)

・工事請負費

内 容	金 額
三番縄赤木下線街路改良工事 1件	12,830,400 円

(効果)

「坂東インター工業団地」の都市計画道路整備事業に係る工事発注を実施することにより、事業の進捗を図ることができた。

○工業団地公園整備事業に要する経費 (08040302) 37,523,884 円 (2,265,625 円) 決算書 P260

(国・県：3,479,000 円 地方債：30,300,000 円 一財：3,744,884 円)

\*特定財源積算根拠

- ・国補：社会資本整備総合交付金 (公園整備事業) 3,479,000 円
- ・地方債：都市再生整備事業債 30,300,000 円

(目的)

優良企業を誘致し、雇用の創出と財政基盤の強化を図るため、「坂東インター工業団地」に必要な地区内公園を整備する。

(内容)

・工事請負費

内 容	金 額
工業団地内公園整備工事 4件	25,940,000 円

・公有財産購入費

内 容	金 額
用地購入費 (繰越分) 2件 1301.56 m <sup>2</sup>	11,583,884 円

(効果)

「坂東インター工業団地」の地区内公園整備事業に係る用地取得を実施することにより、事業の進捗を図ることができた。